

# 特集

もっと知りたいあなたのための

## 日本版敗血症診療ガイドライン2024 J-SSCG2024 読本

2024年6月、待望の『日本版敗血症診療ガイドライン2024』（J-SSCG2024）が発表されました。日本救急医学会と日本集中治療医学会が合同でエビデンスに基づく診療ガイドラインの作成を始めてから、今回で3回目の改訂版となります。改訂を重ねるごとにその作成方法は洗練され、掲載されるCQ/Answerもよりガイドライン利用者の視点に立った臨床疑問に変化してきました。

今号の『救急医学』の特集は、そのJ-SSCG2024発表に合わせた企画です。ガイドラインではエビデンスに基づき推奨提示がなされていますが、ガイドラインの本文では伝えきれない、推奨を決定する過程で交わされた意見やさまざまな議論も読者にとっては興味深い、そして貴重な情報であるはずです。そこで本特集では「もっと知りたいあなたのための」と題して、ガイドライン作成に携わられたエキスパートの先生方に、推奨に至る過程とそのエビデンスなどを深掘りいただきました。

具体的には大きく2つのパートに分け、前半では“現在”の敗血症の標準診療としてJ-SSCG2024で取り上げられたCQ/Answerの推奨根拠となったエビデンスやその解釈、推奨に至る議論などをご紹介します。後半では、現在の標準診療から“未来”に目を向けて、各領域のFRQ（Future Research Question）を中心に、敗血症に関する診療・研究の残された課題と展望を解説いただきました。

J-SSCG2024発表と同じ年に発行される本特集号が、読者の皆様の日常診療や研究活動に少しでも役立つこと、そして敗血症診療のさらなる進歩の一助となることを願っています。

特集企画ゲストエディター

名古屋市立大学大学院医学研究科救命救急医療学

松嶋 麻子